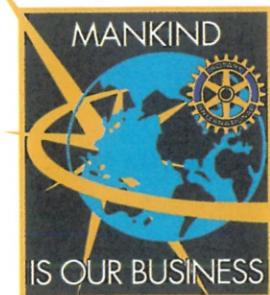


三条北ロータリークラブ週報

人類が 私たちの仕事

例会日
2002. 5. 28
累計 No 755
当年 No 46



会長/木宮 隆
幹事/山中 正
SAA/長谷川 恵慈

国際ロータリー会長 リチャード D. キング 第2560地区ガバナー 野沢謹五
ホームページ <http://www2.next.ne.jp/2560nzwa>
例会日/火曜日 12:30~13:30
例会場/三条ロイヤルホテル ☎34-8111 FAX34-8114
事務局/三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内
☎35-7160 FAX33-8972
メールアドレス north@sanjo-nrc.org ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org>

弊社は今から30年近く前に石材加工業者の職人さんが作業環境による健康維持が難しく其の健康維持を保つための安全装置をメーカーと共同開発し長くご利用いただき健康維持が可能となり他県の石材加工組合から感謝状をいただいたことがある。又、研磨工場、半導体製造工場、石材切断工場等から排出される汚水（研削液、汚水中和剤）処理機の開発・販売にて環境維持に協力している。

現在、研削砥石製造メーカーでは製造販売し使用後の砥石の引取り、廃棄処理、再利用に心がけて環境維持に貢献中である。少し弊社のPRになるが、その販売の任にあたる弊社も同調し、使用後の砥石の回収に努力するので砥石、研磨材、機械工具を使用される三条北RCのメンバーの方々には是非ご利用頂きたい。

先日、全国で早く《ISO14001》を取得された上越市の民間ではあるが富山物産（株）新潟オートリサイクルセンターに取引メーカーの研修会で訪問した。悲しい事だが小生が乗っている車より程度の良い車が廃棄処理・・・なのである。参加者の中にもため息が流れたがやはり日本の環境破壊は新潟駅に今着く瞬間なのか。そこではリサイクル品として大変丁寧に部品保管しドア一、エンジン、ミッション、タイヤ、マフラー、方向指示器、ライト等がメーカー別、年式別にCP管理されていた。割安価格なので利用したいと思う。（誰でも買い求め可能との事）

今、国内で、自動車リサイクル法、建設リサイクル法、家電リサイクル法、食品リサイクル法等が昨年4月から施行されている。それぞれ諸問題もあるようだが小生も含め国民一人一人が意識をもち環境維持に努める21世紀。そして未来ある子供たちの為にも環境維持をわれらがその任にあたるべき時である。環境に関してはせめて、新幹線が長岡駅に引き返すよう祈るものである。

6月の祝い：

誕生日

結婚記念日

会員	夫	人	会員	夫	人
淵岡 茂 2	坂本 敏子 7		小畠 茂男・弘子 6		
本間建雄美 9	山上 和子 13		岡田 健・美代子 6		
石川 勝行 13	白倉 満江 16		山本 賢・みちこ 12		
柄沢 憲司 25	阿部 藤男 25		久保 博・サチ子 15		
佐藤 弘志 26	佐藤 君子 28				

6月4日例会：家庭会合報告会

6月11日例会：クラブフォーラム 各委員会

6月16日例会：（日）社会奉仕事業「五十嵐川～歴史と自然の道」

6月18日例会：16日に振り替え

6月25日例会：会長幹事AG慰労会 18:30～ 三条ロイヤルホテル

7月2日例会：今年度方針発表

7月9日例会：「識字率向上月間」

行事：卓話「仕事や人生に大成功する方法」佐藤啓策会員
出席：本日の出席 57名中 37名
先々週の出席率 57名中 49名 85.96% (前年同期 84.48%)
先週のメークアップ：5月21日 分水RCへ 中條耕二さん
22日 三条RCへ 山上茂夫さん
23日 卷RCへ 中條耕二さん
23日 見附RCへ 石川勝行さん
23日 第四分区会長幹事会出席 中條耕二さん、木宮 隆さん
山中 正さん
26日 村松RC40周年記念式典出席 中條耕二さん、山上茂夫さん
山中 正さん

ビジター：なし
会長挨拶：木宮 隆



弱い者いじめは悪い。けれども、自分は社会的弱者だと言って、当然の事のように権利だけを主張する人達もあまり認められたものではない。国やボランティアの人達が福祉と称して弱者を保護すればするほど、皮肉にも、彼らは特別な人達として、一般から遠ざけられていいく。

隔離型の福祉から参加型の福祉へをスローガンに、新しい福祉政策のあり方が論じられた時期があった。そもそも、福祉政策の目的は知的、肉体的障害者に社会復帰や自立の機会を提供するものではなかったのか？モノやお金を与えるのではなく、やる気を喚起する事が目的ではなかったのか？

JCに在籍していた頃、社会開発の基本理念として、こんなエピソードを先輩から聞かされたの

を憶えている。缶詰とつり竿の理論とでも呼べば良いのだろうか。その理論に拠れば、・・・・・

・

その日の食料にも事欠く貧しい地域の人達に援助物資として缶詰が送られる。缶詰は一時的にせよ、彼らを餓死の危機から救うことができる。しかし、これで彼等の経済的貧困が根本から解決したわけではないから、缶詰が無くなると、彼らは又空腹に悩む事となる。

しかし、今度は彼らは空腹を我慢しようとはしない。何故なら彼らは要求すれば缶詰がいくらでも送られてくることを知っているからだ。かくして、自立の意思とは程遠い依存症が彼らを蝕んでいく。

そこで、2回目からは缶詰の代わりにつり竿を与える。つまり、自分達の食料は自分達で工夫して手に入れるという当たり前の事を教えてやるのである。つり竿で魚を釣って食料を得る知恵さえ持てば、安易に缶詰を要求する事もなくなるというものである。

先の第4分区会長幹事会で野沢ガバナーの人道的プログラムに関する説明があった。地区幹事の説明は正直言って何を言いたいのかよく判らなかった。要するに、お金を出せば良いのかが参加者の反応だったのでないだろうか。しかし、会議の中で見附RCの笹原会長が発表された事例には傾聴すべき点が多くあった。

障害者の作品を施設だけでなく市内の量販店でも展示即売できる様取り計らったり、作品についても絵や工作だけでなしに食品を作る様アドバイスしたり、障害者の人達がやる気を出せるように援助する「つり竿の理論」を実践されていたのである。

福祉が与える者の自己満足やプロパガンダに成り下がり、受ける側もそれを当然の権利と錯覚しているがごとき現状を見る時、我々は奉仕の理念をもう一度確認する必要があるよう思う。

幹事報告： 山中幹事

・新潟東ローターアクトより 認証状伝達式のご案内

日時 2002年6月22日（土）午後4時30分～

会場 ブライダルステージ テュオ

ニコニコボックス： 28日現在累計 1,006,000円

梨木建夫君 ようやく家庭会合が終了いたしました。四日間連続でしたのでいささか疲れましたが、皆さん和気あいあいと楽しく過ごさせていただきました。又、色々なお話が出て次年度の参考に多いになりました。それと会場を提供していただいた方々には深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

大野新吉君 本日会長と教育委員会の教育長にお会いして「与十郎提」探検まっぷを寄贈してまいりました。6月16日の例会繰り上げての木宮年度社会奉仕活動与十郎提の除幕式とウォークラリーと野外すい飯の御協宜しくお願ひします。本日の卓話、佐藤先生宜しく!!

(8) 知恵（命から沸いてくる）

提案でも（7）のような大きな成果ができますが、それより大きいのが知恵です。知恵は寝食を忘れて没頭し、体力、知力、気力の限界に挑戦→潜在意識→顕在化して出てくる。

新発田市に菊水酒造がある。新発田税務所管内に6つあった酒造メーカーの中で1番力のないメーカーだった。第二室戸台風で“こぼ”の屋根が飛んだ。社長は第四銀行新発田支店より借り入れて瓦屋根に直した。ところが加治川水害で工場が壊れた。やむなく今度は再度大きな借り入れをして鉄筋コンクリートに立て替えた。そしたら今度は新潟地震で建物に“ひび”が入ってしまった。

もう今度という今度は再起不能と社長は考え廃業しようと思った。しかし今迄菊水を飲んでくれた愛飲家に申し訳ないと気づいた。

第四新発田支店の応接室の応接セットの椅子に“あぐら”をかけて、貸してくれるまで帰らないと支店長に言った。支店長はその気迫に負け、へなへなとして「貴方と心申します」といって貸してくれた。

今度は売り上げを大幅に伸ばして返さなければならない大ピンチだ。社長は酒も生の方が絶対に旨いと考え缶に入れ“舟口”と命名して出し、夏海水浴の浜茶屋に置いてもらって。結果として爆発的に売れ、県内第二位、全国第六位の大酒造メーカーとなった。

アサヒビールも長期低迷が続き、危機感から生が旨いということでスーパードライを開発して、キリンを抜いてビール業界のトップに返り咲いた。

これらは大ピンチから知恵が生まれ新商品を開発して大成功した例です。

(9) 以上のように考え方が最も重要でその中でも特にプラス思考が大切です。

次には熱意でこれはいつでも熱心にやろうと思えばすぐにやれますので二番目に重要です。能力も大事ですが何しろ30種類以上のものを高めるには大変ですし不可能です。そして考え方を良くして置いて熱意を持って物事をやっていきますと、能力も自動的に高くなっています。

「これらをもっと早く知っていたらなあ。今更遅いよ」と言われる方もあるでしょう。しかし私自身もそんなに早くから知っていたのではありません。そして知ってから私の会社の経営も楽になりましたし、良くなるスピードも上がりました。

日本マクドナルド社長親子が昨年、日本の大長者になりましたが、本部のアメリカの創業者は60歳から始めたのです。

そういうことからして、以上のことを大いに利用すれば大成功できますよ。

会員の声： 渕岡 茂

《日本の環境破壊はどの程度進んでいるか。たとえると新幹線が東京を発車して燕三条駅をすでに通過した時点である。・・・・》

真に怖い話であるが専門家の実際話された話であり、皆さんの中にも聞いた方もいられるのではないかと思う。